

2017年9月開講

# 人体デッサン講座

美術解剖学からの実践的なアプローチ & モデルを描く

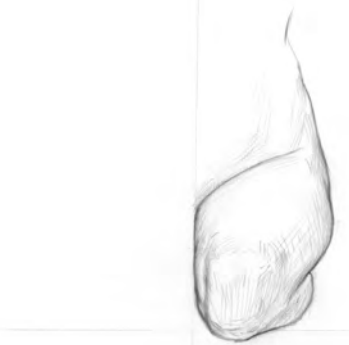
理論・講義と演習・実技指導で構成する、実践的な人体デッサン講座

講師：佐藤 良孝（メディカルイラストレーター / 彩考 代表取締役）



## 講師略歴 / 佐藤良孝

創形美術学校教職員を経て平成2年より有限会社彩考代表。メディカルイラストレーターとして多くの医学論文や専門書籍に作品を掲載。美術解剖学分野での著書に『骨と筋肉がわかる人体ポーズ集』、『体表から構造がわかる人体資料集』があり、海外での出版もあり高い評価を受ける。美術解剖学会・日本美術解剖学会・AMI（米国のメディカルイラストレーション協会）会員。日本メディカルイラストレーション学会役員（副会長）。美術解剖学や医学イラストについて、学会などで講演・実技指導を行っている。



## 講座日程（毎月1回 土曜 13:00～17:00 / 開場：12:30）

vol.1 09月2日    vol.2 10月7日    vol.3 11月4日

教場：東方学会新館 2F 学び舎遊人（最寄駅：神保町）

101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1

募集：20名 ※定員に達し次第締切。

受講料：スポット受講：各回10,000円    全3回：27,600円

※上記受講料は税込です。

※各回独立した講習構成となっていますので、単回の受講も意義があります。

## 内容と時間配分：

13:00 講師による理論・解説レクチャー（約60分）

14:00 実技指導：モデルのデッサン\*（約150分）

17:00 まで、実践的な質疑応答（約30分）

\*各回ともに、ヌードモデル（女性または男性）を起用し、複数のポーズから骨格、皮膚、筋肉の働きを正しく把握しながら理解を深めます。

講師は、個々の受講生に適した技術的なアドバイスをします。

## 受講のお申込みは：

「Passmarket 人体デッサン」で検索して、申込サイトにて詳細をご覧ください。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01mm0cz0bqgz.html>

・クレジットカード、コンビニ払いをご希望の場合は、上記サイトよりお申込みください。

・お振込でのお支払いをご希望の場合は、住所、氏名、電話番号を明記して  
  掲題「人体デッサン申込」として、メールでお申込みください。  
  折返し受講の可否と振込先のご連絡をいたします。

[kotobakobato@gmail.com](mailto:kotobakobato@gmail.com) 宛

## 最寄駅

東京メトロ神保町駅（A2）

※◇問合せ：Mail: [kotobakobato@gmail.com](mailto:kotobakobato@gmail.com) (コトバコバト) /  
[info@saikou-i.co.jp](mailto:info@saikou-i.co.jp) (有限会社 彩考) 03-6914-9068

※最少人数に満たない場合は催行を中止することもあります。  
ご了承ください。



受講のお申込み URL



主催：コトバコバト  
東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会11号  
FAX:03-3239-1907



共催：有限会社 彩考  
〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷1-30-11  
03-6914-0968

## 人体デッサン講座 スケジュール&カリキュラム

日程	カリキュラム
<p>vol.1 09月2日</p>	<p><b>講義:プロポーションと比例 (60分)</b>                      人体に限らず、対象を描写する場合、平面に同じ比例で置き換える、つまり「測る」作業が基本となります。測る、比較する、配置するといった造形上の基本知識を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 比例と尺度の基本</li> <li>◎ 人体の計測と比例 (日本人への応用)</li> <li>◎ 構図と矩形 (画面の分割と構造)</li> </ul> <p><b>実技:ヌードモデルを1ポーズ20分×6回で、1ポーズ予定。(150分)</b>                      個別指導のなかで描画のポイントと見方、考え方を指導すると共に、個々のポーズ・視点に則した骨・筋の構造を解説します。</p>
<p>vol.2 10月7日</p>	<p><b>講義:人体デッサンのための遠近法 (60分)</b>                      遠近、立体感を表現する手法を理解し、三次元的な空間把握と人体描写への応用を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 遠近法の種類と応用</li> <li>◎ 線的遠近法 (透視図法)</li> <li>◎ 遠近描写・立体感の描法</li> </ul> <p><b>実技:ヌードモデルを1ポーズ20分×3回で、2ポーズ予定。(150分)</b>                      個別指導のなかで描画のポイントと見方、考え方を指導すると共に、個々のポーズ・視点に則した骨・筋の構造を解説します。</p>
<p>vol.3 11月4日</p>	<p><b>講義:人体の形状 (面とボリューム) (60分)</b>                      人体の軸や面的な構造、ボリュームの把握、動きやリズムなど造形的な捉え方を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 基本形体による構成</li> <li>◎ 体格と人体各部の形と種類</li> <li>◎ アタリの取り方 (軸と面)</li> <li>◎ 動きとリズム (ムーブマン)</li> </ul> <p><b>実技:ヌードモデルを1ポーズ20分×2回で、3ポーズ予定。(150分)</b>                      個別指導のなかで描画のポイントと見方、考え方を指導すると共に、個々のポーズ・視点に則した骨・筋の構造を解説します。</p>
<p><b>受講後の特典</b></p>	<p><b>講義内容詳細と資料のWeb閲覧</b>                      講義に使ったスライドや講義内容、さらに1時間の講義では伝えきれない部分や資料をweb上で提供します。 ※講義終了後、閲覧に必要なDIとパスワードをお伝えします。</p>

※スケジュール&カリキュラムは都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

● **持ち物:鉛筆 (2B~H程度)、消しゴム、カッターなど**

※カルトン (A3相当 肩に紐を掛けて使うタイプ)およびケント紙 (A3サイズ)は用意します。

イーゼルは有りませんので必要な方は折り畳み式をご持参下さい。